

特許取得以外の業務にも注力し、 知的財産部門を活性化しよう

— 組織面、管理面、契約面からの考察 —

日時
平成 26年 7月11日 (金)
10時～16時10分 (開場9時30分)

多くの企業の知的財産部門においては、特許出願から特許取得までの業務に最も力を注いでいます。もちろん、必要な特許権を取得し、有効活用することが重要であることは言うまでもありません。しかし、世の中の流れと共に知的財産部門の業務が年々多様化しており、様々な視点を持たなければ、業務の停滞を招きかねません。例えば、忙しさのために目先の業務をこなすだけであったり、組織内で十分なコミュニケーションが取られていなかったり、という状況であれば現状を打破することはできません。

そこで、本セミナーでは、知的財産部門の現状に問題意識を持ち、組織面、管理面、契約面を見直すことで、知的財産部門を活性化し、常に進化する知的財産部門構築を目指します。

是非、この機会に多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

日本弁理士会会員の皆様へ

(一財)経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。
この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。
この研修を修了し、所定の申請をすると、5単位が認められる予定です。

講師：Office IP Edge (オフィス アイピー エッジ) 代表・弁理士 原田 正純 氏

参加料：各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会员・ 知財会員	特許ニュース 購読者	一般
10,000円	15,000円	18,000円	23,000円

場 所：

銀座会議室(三丁目)6階C室

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル
(東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車A12番出口
より徒歩約2分)

特許取得以外の業務にも注力し、知的財産部門を活性化しよう アジェンダ

1. 組織面からの考察

- (1) 知財部員が陥りがちな業務スタイル
- (2) 組織論の観点から知財部を見直す
- (3) マーケティング論の観点から知財部を見直す
- (4) 知財部のメンバーや組織が目指すこと

2. 管理面からの考察

- (1) ノウハウ管理（特許出願、それともノウハウ秘匿？）
- (2) 先使用权とは
- (3) 公証制度およびタイムスタンプ

3. 契約面からの考察

- (1) 秘密保持契約書
- (2) 共同研究（開発）契約書
- (3) ライセンス契約書
- (4) 契約交渉における心構え

最新のセミナー情報がご覧になれます

<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索

「特許取得以外の業務にも注力し、知的財産部門を活性化しよう」参加申込書（H26.7.11開催）

ご所属名	電話
	FAX
	E-mail
ご住所 〒	
参加者	
お名前	部署名
お名前	部署名
お名前	部署名
備考欄	
申込先	FAX : 03-3535-4884 E-mail : seminar@chosakai.or.jp
	一般財団法人 経済産業調査会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 電話 03-3535-4881